

事業分類		詳細	実施時期
企画展	前期	電子展覧会(URL https://yoshinosakuzou.info/bank-16) ◆ 当館ウェブサイト上にて記念館の所蔵資料から吉野作造の生涯をたどる「宮城・大崎の先人吉野作造」と児童向けの「わたしたちの先輩・吉野作造」を展示。	7/29～3/31
	後期	展示「災害と復興のおおさき近現代史」	1/17～3/28
		関連講座 「地域の文化財を災害から守る — 東日本大震災の歴史資料レスキュー —」 講師 佐藤大介氏(NPO法人宮城歴史資料保全ネットワーク事務局長)	2月28日
講座・講演会	入門・基礎	講座「吉野作造の文章を読んでみよう」 講師 氏家仁館長(10/6、10/11)、佐藤弘幸学芸員(10/27、11/1)	10/6、10/11、10/27、11/1
	憲法記念	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止 ◆	中止
	文学・思想	講座「災害と向き合う人々—災害はどう伝えられたか—」 講師 後藤彰信氏(柴田町文化財保護委員)	7月29日
		講座「関東大震災、社会を揺らす」 講師 後藤彰信氏(柴田町文化財保護委員)	3月14・28日
	郷土史	石巻文化探訪バスツアー 行き先 サンファン館、石巻ニューゼの見学、他	10月14日
	藝術・文化	講座「県庁所在地時代の登米について—みやぎの明治村を探る—」 講師 後藤悦雄先生(登米市文化財保護委員)	9月27日
テーマ展示	展示	井上ひさしスタンプラリー2020in吉野作造	4/1～12/27
	展示	古川の昔の写真展	通年
指定管理 本事業	公募論文	審査 ●最優秀賞2名 熊谷英人氏『フィヒテ「二十二世紀」の共和国』 古田拓也氏『ロバート・フィルマーの政治思想—ロックが否定した王権神授説』 ●優秀賞2名 渡部 亮 氏『「大正デモクラシーの政党化構想のゆくえ—社会民衆党の「議会主義」に注目して」』 松本 洵 氏『初期議会自由党の「党議」—議会制度下における一体性の模索』	応募締切 10月末日まで
各種出版事業	第17号	『吉野作造研究第17号』の発行	3月
資料収集・保存・研究調査・展示・活用等	収集・調査研究	(1)新収蔵資料 吉野作造原稿「魂の共感」(大正11年) 関東大震災支援物資の荷札(大正12年9月3日)、他 *新収蔵資料および寄贈資料一覧は「記念館だより第29号」を参照	(1)通年
	展示・活用	(1)展示パネル等の消耗品購入。	(2)6/2、12/2 (3)3/16
	保存	(2)臨時休館日を設け館内展示ケースの清掃と展示替えを実施。 (3)新資料102点の目録を大崎市教育委員会に提出。	
教育普及	巡回展	学校の空きスペースを活用した「吉野作造巡回パネル展」の実施 実績 (1)古川学園中学・高校 (2)古川工業高校の文化祭にて展示	(1)8/25～10/16 (2)10/23
	出前講座	(1)宮城いきいき学園 氏家仁(当館館長) (2)仙台明治青年大学 小嶋翔(主任研究員)	(1)2月9日 (2)2月18日
	高校紹介コーナー	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止 ◆	中止
人材育成 研修会	講演 講義	吉野作造を通じた研究者のネットワークづくり ◆ 研修会の開催に向けて必要となる備品や資料の購入などを行った。	9/4～9/6(中止)
読売・吉野賞受賞記念講演会	贈賞式	小峰隆夫氏の「平成の経済」が受賞、東京會館にて贈賞式に出席	令和3年4月18日に延期し実施
	記念講演	感染症拡大の影響により開催を見送っていたが令和3年度に延期する予定 ◆	
記念館だより	発行	体裁 A4サイズ、全20ページ、背表紙カラー、その他2色刷り、1500部 内容 展示・講座等の活動紹介、これからの催事情報等	3月
ネット活用	取組み	ホームページ、ツイッター、フェイスブック、ユーチューブ、ニュースレター配信等	通年

◆感染症拡大の影響により事業内容等を変更した取組み

事業分類		詳細	実施時期
指定管理 自主事業	市民交流事業	秋祭り 古川秋祭りで、職員が仮装・吉野夫妻として参加。市民の皆さんと共に、ファッションショーを開催し吉野作造および記念館をPRすることを目的とし参加を予定していたが新型コロナウイルスの影響により中止 ◆	中止
	市民交流事業	生誕記念イベント 吉野作造の誕生日と開館記念日に合わせた記念事業 (1) 記念講演「吉野作造の思想と活動の可能性 —市民のための吉野作造記念館の未来—」 氏家仁(当館館長) (2) 第3回吉野作造記念おおさき社会貢献大賞表彰式(4件表彰) ●最優秀賞「マスク製作ボランティア」松山高校 ●優秀賞「台風19号ボランティア」古川学園高校硬式野球部 ●奨励賞「わたしたちにできること～スマイルプロジェクト」 古川第五小学校6年生 ●努力賞「動物愛護ボランティア」古川中学校3年生 若見桃花さん (3) 第2回吉野作造フェローシップ採用企画発表(応募無し) (4) 1/29～1/31 入館無料DAY	(1)(2)(3) 1月31日 (4) 1月29～31日
	市民交流事業	検定 吉野作造検定試験事前講座(中級・上級向け) 講師 小嶋翔(当館主任研究員) 第4回吉野作造検定試験の実施 (1) 個人受験 初級(2名受験、2名合格) 中級(6名受験、5名合格) 上級(3名受験、2名合格) (2) 団体受験 初級(古川工業高校1年生116名受験)	事前講座 1月31日 (1) 2～3月 (2) 3月17日
指定管理 自主事業	サービス向上	アンケート 展示見学者、事業参加者に配布しお客様の声を収集(86名)した。アンケートを回収後、集計と分析を行い、改善点については分析を行い、より良い運営となるよう速やかに取組みました。集計結果は「吉野作造記念館だより」と当館ホームページで公開した。	通年
	サービス向上	学習スペース 個人の学習の場を提供。利用者増加に向けた取り組み。感染拡大を予防するため空気清浄機を購入し設置した ◆	通年
	サービス向上	利用者へのサービス向上 利用者の利便性を高めることを目的としたサービス向上のための事業 (1) 新型コロナウイルス感染拡大予防を目的とした対応 ◆ 空気清浄機(各部屋)、非接触体温計(受付、事務室)、飛沫防止シートの設置、利用者の把握と利用者人数の制限 (2) 駐輪場の管理 目的外駐車をしている自転車の特徴と防犯登録番号を控え対象となる自転車に注意喚起の表示物を貼った。 (3) Wi-Fi環境の整備とエリアの拡大 対応している部屋(事務室、応接室、受付周辺、研修室、企画展示室)	通年

◆感染症拡大の影響により事業内容等を変更した取組み

	事業分類	詳細	実施時期
人づくり (教育貢献)	高校生デモクラシー塾	大崎地域の高校生を対象とし、地域社会の課題を知り、参加することをテーマとした各種講座を予定していたが感染症拡大の影響により中止 ◆	中止
	主権者教育	親子で選挙に親しむ主権者教育のための絵本『ケロッキーとのおおきなあな』制作 ★ 絵 菅原暢子(当館職員) 作 NPO法人古川学人 協力者数 179(個人・団体) 支援額 2,340,000円(クラウドファンディング期間終了後の寄付も含む)	クラウドファンディング 令和2年8月31日～ 9月30日まで 完成予定 令和3年7月
		明るい選挙推進協会 若者リーダーフォーラム 主催 公益財団法人 明るい選挙推進協会 共催 総務省 講演 博物館施設を活用した主権者教育—地域社会・公教育との連携— 氏家仁(当館館長)、小嶋翔(当館主任研究員)	12月13日
	出前講座、高等学校向け特別事業 (1)泉館山高校2年生 (2)古川学園高校3年生 (3)仙台第三高等学校2年生	(1)11月20日 (2)12月4、8日 (3)3月17日	
街づくり (地域貢献)	被災地支援	台風19号の影響で千曲川が氾濫し被害を受けた賛育会病院豊野事業所(社会福祉法人賛育会)へ3万円の寄付した。	通年
	吉野作造フェロシップ(第2回)	これから取り組もうとする若者の社会貢献活動の企画アイデアを募集した。 応募数 無し	採用発表 1月31日
	おおさき社会貢献大賞(第3回)	応募数 4件 最優秀賞「マスク製作ボランティア」松山高校 優秀賞「台風19号ボランティア」古川学園高校硬式野球部 奨励賞「わたしたちにできること～スマイルプロジェクト」古川第五小学校6年生 努力賞「動物愛護ボランティア」古川中学校3年生 若見桃花さん	表彰式 1月31日
	おおさき芸術コンクール★(第1回)	テーマ「わたしの大切なもの」 対象 大崎市内の小・中・高校・支援学校の生徒 応募数 44点(うち、写真の部13点、絵画の部31点) チャリティ展覧会 写真 最優秀賞「ゴマダラカミキリみいつけた」鈴木比奈子さん 絵画 最優秀賞 中学生の部「コースター」清野佳蓮さん 最優秀賞 小学生の部「私の大切な場所」加藤颯華さん 寄付 大崎市へ3万円を寄付(新型コロナウイルス感染症対策)	展示 11月1～29日 表彰 11月22日 募金 1月29日
	市民交流	主に小学生以下を対象とした「吉野作造クイズラリー」の開催 ◆	11月1～29日
未来づくり (次世代育成)	教育支援	(1)小学生以下の入館料無料 (2)NPO法人Synapse40「市民フォーラム」への事業協力 (3)自由研究コンクール★	(1)通年 (2)12月12日 (3)6月～
	ヤングジャパン応援プロジェクト	高校生、大学生の入館無料	通年
	高校生弁論大会	第二回吉野作造記念弁論大会 主催 宮城県高等学校文化連盟 共催 宮城県教育委員会 NPO法人古川学人 参加 9校13人 受賞 吉野作造特別賞「生命の都を守る」宮城県農業高校2年 中川守都さん	12月11日
	友の会会員募集	友の会会員に入会すると対象事業(4年間の市民大学)に無料で参加することができる。 (1)会員募集(実績 会員数29名) (2)学芸員体験講座の実施(友の会会員限定イベント) (3)ニューズレターの発送	(1)通年 (2)9月10、12日 (3)12月10日
	吉野サポーターの募集	当法人の活動を応援する個人及び団体を募集し、その特典として社名等を広報物にて紹介した。 実績 19社(うち、Aコース 11社、Bコース 8社)	通年
	健康増進事業	NPO法人ハッピーート大崎との連携事業	通年

◆感染症拡大の影響により事業内容等を変更した取組み

★宮城県共同募金会助成事業として行った内容